

第8回 LPB Forum CadenceのLPBに対する取り組み

製品設計におけるエコシステム

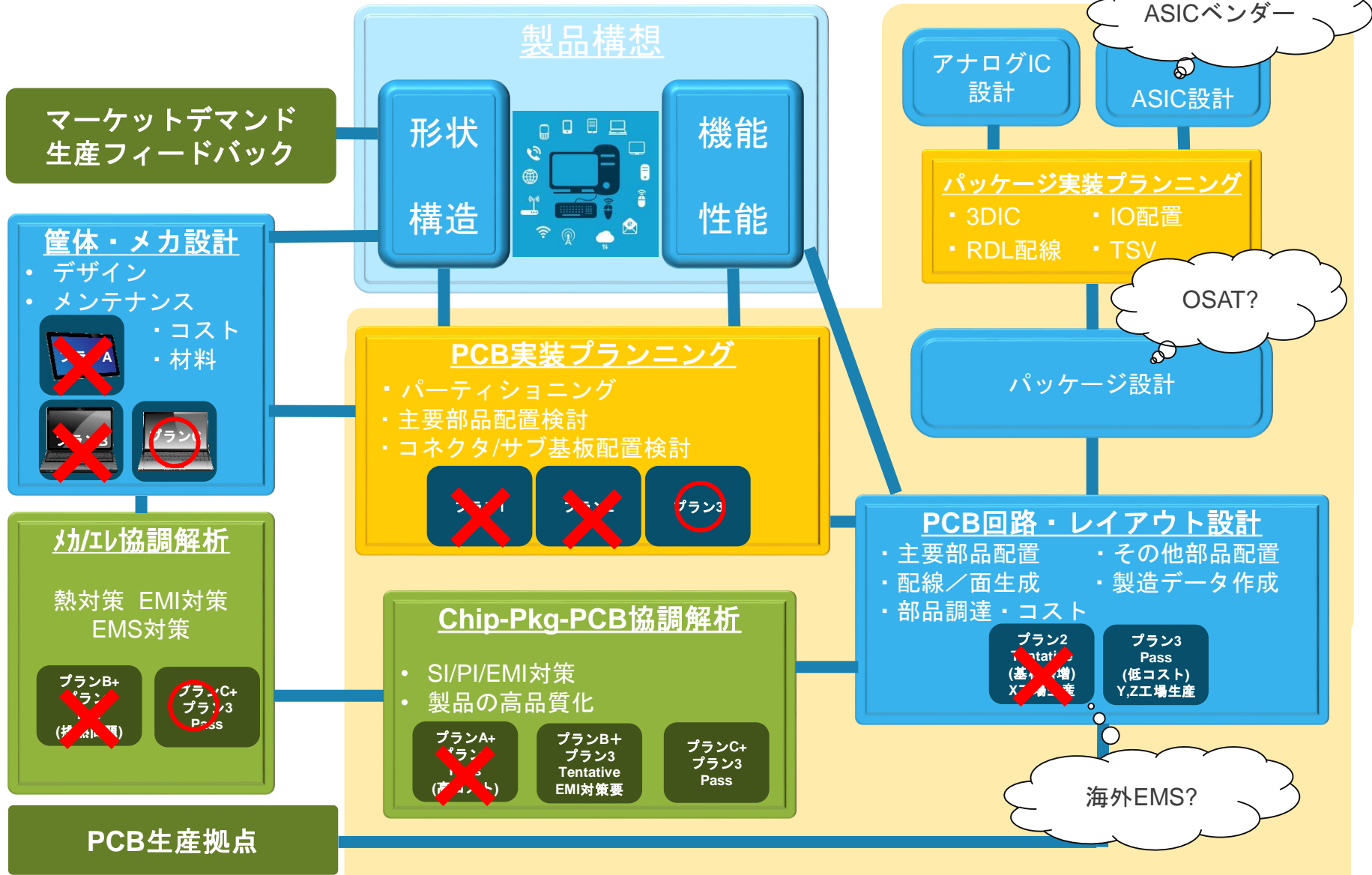


製品コストの80%は、コンセプト設計、初期設計段階で決定

→ より早い段階での設計方針決定が製品競争力の強化につながる

製品のプロトタイプ設計とLPB

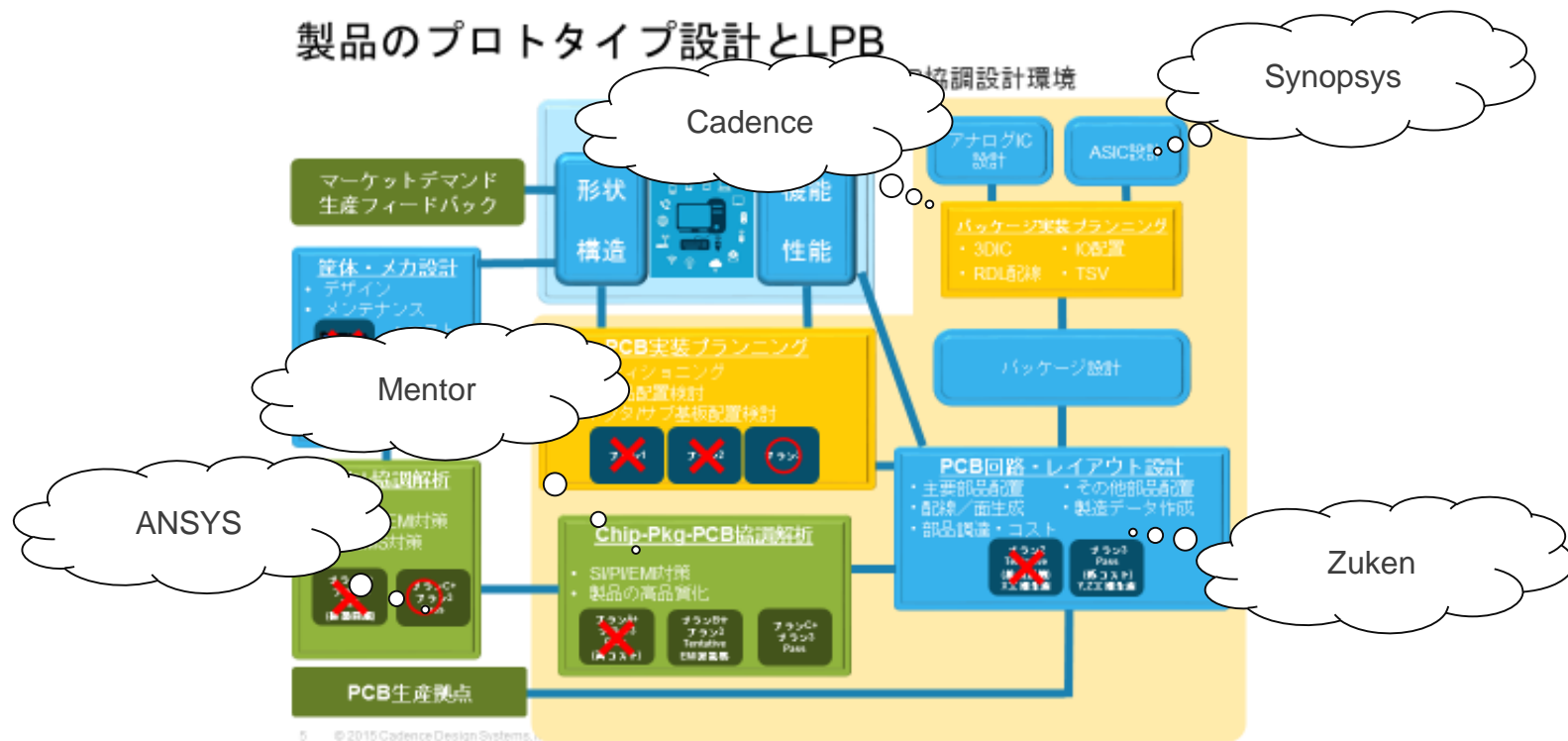
LPB協調設計環境



LPB協調設計のハードル

- パートナー企業が同一のCADシステムを使用しているとは限らない
→ 単一のEDAベンダーの統合解析ソリューションの採用は
難しい（というより無理！）

製品のプロトタイプ設計とLPB



設計・解析ツールが共通言語で会話できるようなソリューションが求められる

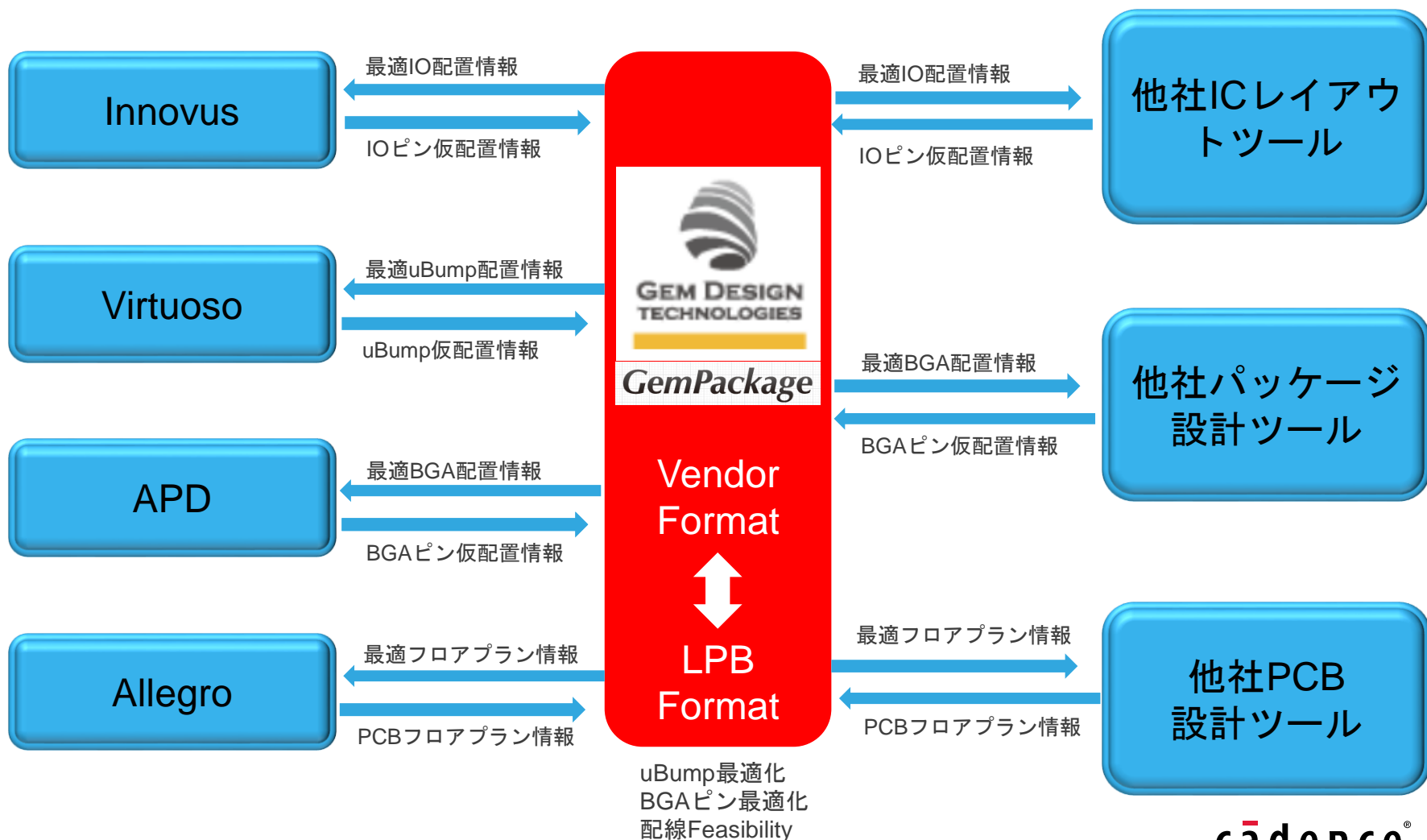
EDA共通言語としてのLPBフォーマット



理想的にはLPBフォーマットを介して
すべてのベンダーのモデル、レイアウトを相互に交換できる...はず...

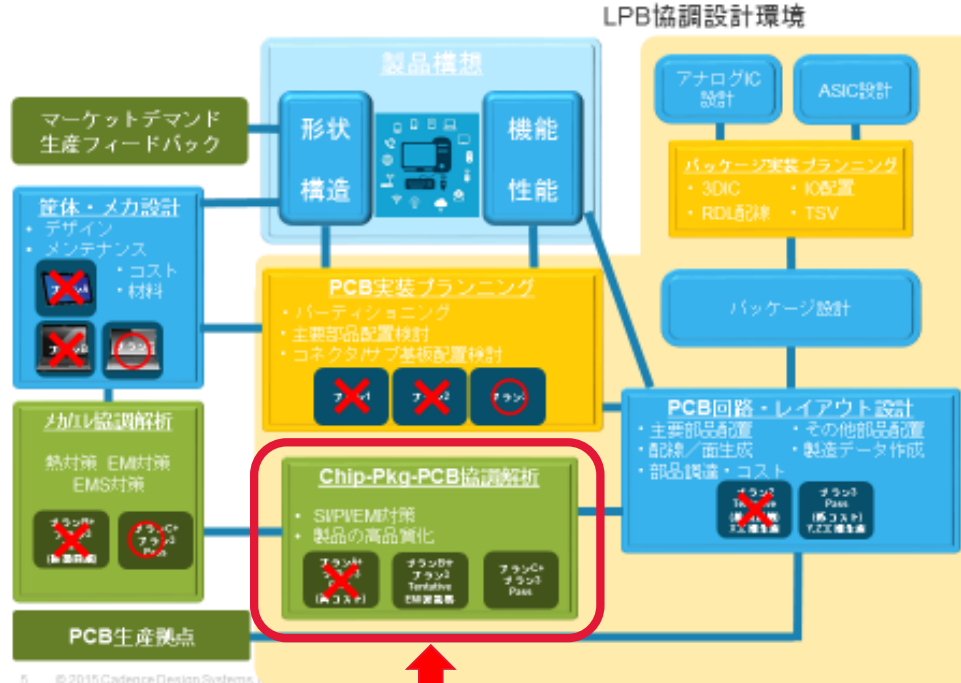
実際の設計フローで考えると...

3DICでのパッケージプロトタイプ、PCBでの実装プランニングの段階で
他社システムを含め双方向にレイアウトのやり取りができる環境を実現



ケイデンス独自の解析ツールへの取り組み

製品のプロトタイプ設計とLPB



SI/PI/EMI/伝熱解析環境を提供する”Sigrity”がIEEE2401をサポートすることを正式に表明！

Cadence Sigrity analysis tools add IEEE P2401™ (formats G and C) to CAD Translators. Users of Cadence Sigrity analysis tools may now prepare their simulation data using the new standard created by the LSI-Package-Board (LPB) Working Group. Brad Griffin, Product Management Director of Cadence Sigrity

cā dence[®]